

平成 29 年度

施設評価調書

施設の名称……学校給食センター

所管担当課……教育委員会学校教育課

平成 29 年 7 月

平成 29 年度

施設名（愛称名）	下田市立学校給食センター
----------	--------------

番号	99
----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		H28年目標値	H28年実績値		対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用者数等 (食数)	155,076	193,690		—	111.1%
	B 年間経費 (除く収入) 円	87,984,818	85,987,764		—	97.7%
	B/A (円/食)	567	444		—	78.3%
②光熱水費 (円)		11,011,914	9,854,678		—	89.5%
③消耗品費 (円)		1,469,141	1,468,885		—	100%
効率性指標の考え方等		年間の給食提供食数より算出。 小学校： 180回 中学校： 180回 平成 28 年度は 2 学期から（小学校：114回 中学校：105回 県立特別支援学校：113回）				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	
----------------	--

3 次年度以降への改善点(Action)

H29 年度効率性 の 目 標 値	①利用単位当たり経費 B/A		
	②光熱水費	18,300,000	平成 28 年度は 2 学期から
	③消耗品費	1,066,000	同 上

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H28 年度	H29 年度		
①利用単位当たり 経費	目標値				
	A実績値				
	B実績値				
	B/A				
	対前年比				
	目標達成率				
②光熱水費	目標値 (予算)	11,011,914	18,300,000		
	実績値 (決算)	9,854,678	0		
	対前年比	—	0.0%		
	目標達成率	89.5%	0.0%		
③消耗品費	目標値 (予算)	1,469,141	1,066,000		
	実績値 (決算)	1,468,885	0		
	対前年比	—	0.0%		
	目標達成率	100%	0.0%		

平成 29 年度

施設名（愛称名）	下田市立学校給食センター
----------	--------------

番号	99
----	----

4 その他の指標

受益者負担 の適正性 ※調理にかかる 費用は公費負担 ※食材費は全額 保護者負担	区 分	説 明	単 位	H28 年度 (9～3 月)		
	①使用料原価	徴収分の年間経費 (食材費)	円	50,975,141 円	円	円
	② 稼動割原価率	年間経費を年間収入で 賄えない比率	%	%	%	0%
	③ 1 m ² 1 時間 適正使用料	① ②	円	円	円	0 円
	④ 現行 1 m ² 1 時間使用料 の平均					
	⑤適正化計画					

運営に掛か る税負担 (市民負担)	年度		H28 年度	H29 年度 (予算)		
	人口（4月1日：人）		22,938 人	22,432 人		
	人口 1 人あ たり (円/人)	運営経費（収入除く）	3,749	5,242		
		年間総経費	3,749	5,242		

平成 29 年度

施設名 (愛称名) 下田市立学校給食センター

番号 99

利用者満足度調査

実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	調査の方法	アンケート・意見交換	H28 年度調査数	1 件
○ 学校給食運営審議会での試食会にて実施					
1 調査結果					
設問	回答種類	H28 年度回答数(30 件)			
給食の分量について	1 : 少ない 2 : 普通 3 : 多い	1 :17% 2 :80% 3 :3% 回答なし:0%			
味付けについて	1 : 薄い 2 : 普通 3 : 濃い	1 :3% 2 :90% 3 :7% 回答なし:0%			
彩りについて	1 : 悪い 2 : 普通 3 : 良い	1 :7% 2 :63% 3 :30% 回答なし:0%			
全体について	1 : 悪い 2 : 普通 3 : 良い	1 :0% 2 :47% 3 :53% 回答なし:0%			
給食だより等を家庭でもご覧になりますか	1 : 見ない 2 : 見る 3 : よく見る	1 :10% 2 :63% 3 :27% 回答なし:0%			
アンケートの記入欄： 給食審議会試食会での意見交換より ・手作りのメニューがあり安心安全だと感じた。 ・彩りがもう少しよくなるといい。 ・地産地消のメニューの工夫があつてよい。					
2 調査結果から読み取れること					
学校給食は子どもにとって、栄養を考えた食事内容であり、児童・生徒の見本となる食事形態である。保護者についても、試食会等を通じて学校給食の意義や内容について理解を得ることができる。					
3 次年度以降への改善点					
最新設備により衛生基準は格段に改善され安心して給食を食べてもらえるが、大量調理を行うため、汚染等が大規模に影響しやすいため、衛生基準を厳格に管理していかなければならない。					

施設修繕計画及び備品購入計画

破損年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考 (修繕済年度等)
※今後想定される維持管理事項 計画的な施設修繕及び備品購入等を実施しなければならない				

平成 29 年度

施設名（愛称名） 下田市立学校給食センター

番号 99

管理運営上のその他評価項目

<p>当該施設の必要性</p> <p>廃止、休止等の可能性</p> <p>施設の設置目的変更の可能性</p>	<p>成長期の児童・生徒への給食提供は、望ましい食習慣・食の重要性を学ぶための教育の一環であるため、施設の設置は必要である。</p> <p>衛生管理基準は、文部科学省の基準に示されたものに従い、汚染区域・非汚染区域の区分がされており、ドライシステムにより適切な衛生管理ができる設備となっている。</p> <p>平成 28 年 9 月より運営開始。</p>
<p>民間による管理運営の可能性</p> <p>今後の管理運営主体の見込み</p> <p>行政関与の妥当性</p>	<p>現施設において、調理・配送を民間委託している。大量調理のノウハウや文部科学省の衛生管理基準に基づいた衛生管理ができる民間業者と契約締結していく。</p>
<p>施設の管理運営と経費の妥当性</p>	<p>学校給食法において食材費は保護者、施設経費は行政と負担区分が明確化されている</p>
<p>施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性</p>	<p>同上</p>
<p>その他の管理運営上の課題</p>	
<p>【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等</p>	<p>賀茂管内の学校給食施設については直営方式だが、伊豆市・伊豆の国市・三島市等では、調理から配送までを民間委託。 河津町では、正規職員 1 名の他、臨時職員で対応。 東伊豆町では、臨時職員のみで調理から配送までの業務を実施。 南伊豆町も民間委託を開始。</p>

平成 年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項

平成 29 年度

施設名（愛称名） 下田市立学校給食センター

番号 99

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市立学校給食センター		2 担当課 担当係	学校教育課 学校教育係				
3 所在地	下田市須崎 1782 番地の 1		4 設置年月	平成 28 年 3 月 25 日開設				
5 総合計画の 位置付け	Ⅱ. 人が輝くまちづくり		未来の人づくり		学校教育			
	基本目標		自分のまちや学校、自分自身に誇りのもてる「未来の人づくり」					
	基本目標を実現 するための施策		項目 共同調理場整備事業		内容 学校給食センター統合新築			
6 設置目的	児童・生徒に対し、安全な給食提供の実施。食を通じた教育の一環であり、食事の重要性について理解を導くこと。							
7 設置根拠	下田市立学校給食センター設置条例							
8 施設の概要	施設の概要		平成 28 年 3 月竣工 建築面積 1,077.66 m ² (1 階 : 949.21 m ² 、2 階 : 128.45 m ²) 鉄骨造一部 2 階建					
			調理能力 1,700 食/回 調理方式 ドライシステム 配送方式 コンテナ配送方式					
	実施事業 の概要		平成 29 年度 (5 月の 1 日あたり平均提供食数) 小学校計 996 食 中学校計 518 食 特別支援学校 41 食 合計 : 1555 食/日					
	料金体系	料金区分	給食費 (給食会計) 平成 21 年 3 月改定 小学校 月額 4,200 円 中学校 月額 5,000 円					
			主な 料金	種別	単位	昼	夜	昼夜
		減免内容						
	利用料金制度		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
	施設運営 方法	<input type="checkbox"/> 直接運営						
<input type="checkbox"/> 指定管理者制度 →		指定管理者						
<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 →		委託内容		調理・配送				
直接従事職員	市費管理栄養士 : 1 名 県費栄養教諭 : 1 名 臨時事務職員 : 1 名							
9 市内の 類似施設	下田市所有							
	民間所有							
10 取得費等	取得費及び財源内訳 (円)		平成 28 年度末残高 (円)		(備考)			
	土地取得費	12,127,850	土地残高					

平成 29 年度

施設名（愛称名） 下田市立学校給食センター

番号 99

の情報 (単位：円)	建物取得費	871,937,700	建物減価償却後残高	843,810,678	減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価 1円 ・ 新設翌年度から償却 ・ 耐用年数 31年	
	財源内訳					
	国・県支出金	89,457,000				
	市債	766,500,000	市債残高	766,500,000		
	一般財源	6,319,300				
	寄附金等	0				
物品(1円以上)	32,313,768	物品減価償却後残高				
11 年間経費 等推移 (単位：円)	区 分		H28 年度決算	H29 年度予算		
	収入					
	収入合計					
	支出	2 節 給与	0	0		
		3 節 職員手当等	0	0		
		4 節 共済費	0	0		
		7 節 賃金	844,665	1,977,000		
		9 節 旅費	72,555	98,000		
		11 節 需用費	12,763,884	20,703,000		
		12 節 役務費	529,102	1,308,000		
		13 節 委託料	38,351,618	63,207,000		
		15 節 工事請負費	0	400,000		
		18 節 備品購入費	957,960	100,000		
		19 節 負担金補助及び交付金	269,080	43,000		
		27 節 公課費	0	51,000		
		支出合計		53,788,864	87,887,000	
	減価償却費		28,127,022 円	28,127,022 円		
	市債利子		1,475,602 円	1,568,410 円		
	職員人件費		2,596,276 円			
	下田市負担年間総経費		85,987,764 円	117,582,432 円		
	備考	平成 28 年度は 2 学期から稼働。				
12 施設利用状況等の推移	利用 状況	年 度	H28 年 9 月	H29 年 5 月		
		基準月 1 日平均	(開設当初)			
		利用 者数	小学校	1,015 人	996 人	
			中学校	559 人	518 人	
			県立特支	40 人	41 人	
	合計		1,614 人	1,555 人		
	参考：利用単位 当たり市負担額	53,276 円/人	75,616 円/人			
算出方法：11 欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数						
休日	祝祭日、土日、夏季、冬季、春季休み					
勤務 時間	市費管理栄養士：8:30～17:15 県費栄養教諭：8:00～16:30 臨時事務職員：7:30～16:15					

(参考資料)